

【刊夕】日一月二十



原五稅郵 錢十五月一 錢貳金部一 價定
錢十五行一 語字三十號五 料告廣
治文崎川 人刷印人編編兼行發
五三町務長町平郡城石縣島福 所行發
番〇三六話電 社聞新日每警常 所刷印
社會式株刷印日每警常

はやる小唄

百田宗治

「東京行進曲」のなかでは最後の新宿が一等上出来のやうだつた。キネマ、小田急武蔵野、デパート——新しい建物は當然新しい材料で組立てられるべきだ。この西條八十君、さらに何とかシネマの依頼で書いた「新東京行進曲」といふものレビニュー、ナンセンス、幹線道路、何が彼女を、等々中々お手際である。これだけの流行語をひろひ上げて大體ソツなく列べて立てる事が出来れば、まづ當世小唄作者として立派なものであらう。

小唄にレトリックは要らぬ。なまじひ傳統小唄風のレトリックに災ひされるから(それに災ひされなければ三行の小唄も書けぬ小唄詩人も相當にあるやうだ)反つて失敗するのである。小唄に詩的價值をつないで考へるから例へば北原白秋氏のものなど、いつも必ずしも尖端的の流行を見な

いのである。小唄に詩的價值などは探しても無い。無ければ無いだけよいのである。古いレトリックだけで簡単にポブユラになる性質を持つものなどもあるがせいゝが地方民謡の程度である、小唄は藝者が歌ふものでなく、女給階級が愛玩するのだから、この点西條君のものはどれも大抵木戸御免である。もつともわざわざ西條君の技術を煩はすまでもないことだが「西條八十」それ自身が、なくてはならぬ當世の流行語なのだから止むを得ない次第である。

大衆は藝術的な小唄など要求してゐない。これは別な才能なのである。別な要求なのである。今日小唄や新民謡が流行するのは今日の日本の「社會」の一部が要求するので、今日の詩や藝術とは少しも關係のないことである。今日の詩人(日本の)が競つてさういふものを書くのは、それはさういふものを書く詩人だけに何等かの動機があるのである。昨今プロレタリア詩人の間に「歌ふ詩」を作れといふ要求が大分あるやうだ、こ

れは最も正直な最も明瞭な要求である。歌ふ詩——井戸掘りには井戸掘りの歌が必要なのである。たゞ「詩」といふ言葉がそれらのものを混雜させる。

小唄流行時代!この社會的な現象には種々な社會的象として甚だ面白い。歌つてゐればみんないゝ氣持なのである。シネマ、レコード、小唄、甚だ愉快なトリオである。

をりにふれて

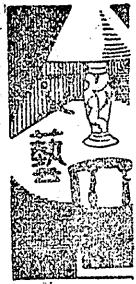
小川たまえ

ほろほろと山茶花の花の散る夕べ思ひ出ありて君に文を書く

つとふれてもろくも花の崩るゝに言ひやうもなき涙こぼれぬ

さびしさの霽のごとくも湧き出で、やがて涙とかはる灯のもと

人の子よ思ふまゝなる世なりせばかゝる情もうすきなるべし



レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也
二等炭

「品が良く」「値は安くを」「モットー」とする當店は此度破格の格安石炭を販賣開始致します

「値が安くとも品は悪くはありません」
磐城炭礦の處分的大堀物です、品物の無くならない中に御注文下さい

配達は一俵より致します

御注文は

電話二三七番へ

阿部石炭商店

内科・小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應 電話〇七番

時計の御用命は

山崎時計専門店に



五丁目新川町通り
(吉田屋染物店向ひ)

(修理部の特長)

- お仕事は……親切に
- お日取は……正確に
- お値段は……お安く

是非一度御試し下さい

ヨウ! モーダン!
いゝ服を求めたね
断然三〇年型だよ
いやコレカネ
例の……「ソレ」



六三四電通場車停目町四町平

屋號

懸賞募集

讀者諸君!

奮つて投ぜらよ

本紙の愛讀者上坂賢次氏が今回平町大町九番地元昭和園跡に木炭商を開業しました、そこで適當な「屋號」の命名方を本社に御依頼になりましたがコレハ寧ろ廣く讀者諸君の御賢慮を戴いた方がよいと存じまして一般から懸賞で募集する事になりました、どうか奮つて御投書を願ひます。

一、官製ハガキに何々屋とか何々商店
或ひは何々商會とか木炭商に適當な屋號をお認め下さい

▼締切 十二月三日▼宛名平町長崎町卅五番地
常磐毎日新聞社懸賞係▼發表 十二月四日の本紙夕刊▼注意 住所氏名明記の事

集つた屋號の内から上坂氏に選んで戴き同氏の氣に入つたのを入賞と決定
巖谷小波先生の

肉筆短冊 及び

美術置時計 一ヶ

を賞品に贈り其他一名も洩れなく薄謝を呈します

常磐毎日新聞社

御影石の採掘に 活氣を呈す

小野田方部は 不景氣知らず

労働者續々入込む

石城郡磐崎村小野田方部は、今春磐城炭礦經營の小野田坑が現經營者戸部氏が斤先契約をなして繼承一時に事業の縮少をはかつて以來全く昔日の俤もない程衰微したが最近

同部落から産出する

御影石が小名濱商港工事に使用することになり昨今これが採掘運搬を晝夜兼行で開始し更に磐城炭礦も需要期に入つたので大いに事業を擴張の結果俄に労働者が入込み現在では異常な發展振りを示してゐる殊に

御影石の運搬は磐城

炭礦が請負で同坑の湯本小名濱間の軌道を使用の上これまた晝夜兼行で運んでゐるので同方部ばかりは目下のところ有卦に入り不景氣知らずの有様で労働者達はほくほくとする事である

試験機故障で

水圧試験

けふ修繕済む

平町にては既報の如く數日來上水道水管の水圧試験中であつたが、平町備付の試験機は十二インチ管の試験機である爲め今回の十六インチ

水管に對して果して完全に其の効用を發揮し得るや否やが問題となつた處柴山技師は二百五十ポンドの水壓に對抗力あるを以つて心配なしとの意見であつた爲め

表面こそは協定だが

裏面は依然經濟闘争

荒井平署長の力添へも

水泡に歸するか

長期的不況による經濟闘争は營利會社における勞資間のみならずあらゆる方面に行はれてゐる現に縣の

強制組合

たる自動車協會平支部にもさうした傾向が露骨に行はれてゐる即ち縣自動車協會平支部は貨物旅客の各營業者が幾多の弊害を防止する目的から荒井平署長の力添へもあつて平町を中心とする各町村への料金をそれ〴〵協定し

協定料金

に違反した者は断然除名する申合せまでなし實施して來たが表面こそ協定だが裏面においては更に嚴守されず現に往復貸切車を某が依頼したところ甲は三圓と稱して乙は二圓を請求した事實がありそ

經費節減の折柄新機を購入を見合せ使用中昨日遂に故障を生じ使用不能に陥つた是れが爲め六百本の水管中試験済みのもの卅本に過ぎず試験遅延するに至つたが試験機は本日迄に修繕出來る等である

平窪村にて

養兎の共販 平窪村農事實行組合にては昨日養兎の共同販賣を行つたが其頭數六十九頭、相場は十割平均である

果樹園經營

講師は稻田氏

農事試験場石城分場では二月四日同場内に於いて午前十時から午後四時半まで特別農事傳習會を開催し「果樹園の經營とせん定整枝に就て」の講演ある等で講師は同分場長稻田技師だど

鐵道納炭の契約で調査

鐵道省では明年三月契約する常磐地方各炭礦の六年度納炭に就て早くも一、契約が出来ぬや否や一、現在の業績一、今後どの程度に發展するか等の三項に亘り嚴密調査をなす事になつたがこの調査は契約噸數に相當影響が齎されるので結果は非常に注目されてゐる

筋肉労働者へののみ

偏重した救済策を

今度は知識階級者の方へ

平紹介所の求人開拓

平職業紹介所にては從來の失業救済が日僱労働者にのみ偏重する傾きあつたが近來の失業率は筋肉労働者に比し知識階級の率が著しく高まつて居る爲め是れが解決策として知識階級に對す

産業組合

各町村に映畫會

産業組合石城郡主催で五日より二日間左記日割で産業

組合宣傳映畫會開催する
(五日)渡邊村(六日)勿來町(七日)高久村(八日)夏井村

同潤會の托鉢

順路が決定

平町同潤會が貧困者救済の爲めに賑起した會員中の僧侶が各町を巡廻托鉢すべきは既報の如くであるが來る六日から三日間左記順路に依つて巡錫一般の喜捨を仰ぐ事となつた、

より三井呉服店裏行 四丁目行 五丁目袋屋右へ 番匠町鐵道より南白銀行 農工裏右へ白銀町金春より停車場有田ドラックに至り會議室へ歸る

平町人事

△南町三四川ソイ安吉(四二) △北目町八八安田常吉(六四) △古鍛冶町三〇石井(三三) △東本市本郷區元町 會社員山本テ イ助氏(三三) 新川町三草野マス(二三) □死 亡

毛糸……と編物用具は

ハシモトヤへ
優等百合印毛糸 高級霜降毛糸
優等中細毛糸 優等極細毛糸
スコッチ毛糸 英國製毛糸

市原病院

平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時

新年文藝懸賞募集

初春の飾り
用紙 官製はがき
宛名 本社文藝部

和歌 『羊』 一人各 高久晚霞氏選
『山』 三首限

俳句 『春著』 一人各 渡邊何鳴氏選
『若葉』 三句限

童謡 『正月』 一人 川崎小鳥氏選
二篇

詩 隨意 一人 片寄耽二氏選
二篇

短歌 『光』 一人 白木英尾氏選
五首限

●投書には「新年文藝」と種目とを必ず明記すること
●入賞者を一等一名 二等二名 三等三名に分ち各賞品を呈す

給仕善用策に 騰本の寫し書

意外の財源を得たと 遠藤助役ホク

財源難で出来得る限り経費を節約せねばならぬ平町は各課の廢合或は臨時雇の整理を断行してこの苦境を切抜けんとしてゐるが最近遠藤助役は給仕を應内の書類運搬の傍ら一日平均十枚約三圓四十錢位の働さをなしひとつはしの吏員の仕事をひたひたの意外の財源が得たと遠藤助役はホクとしてゐる

坑夫を哀彰

磐城炭礦で

石城郡内郷村磐城炭礦では三十日午前十時から従業員集會所内で勞資懇親會を開き坑夫世話役丹野芳兵衛氏外六十一名の表彰をなすと

四倉菓子値下

署管内石城郡四倉町仲町四ヶ村菓子製造業者は二十八

日四倉町菓子組、長長谷川好男氏宅に會合同割乃至二割の販賣値下げについて協議した結果十二月から断行に決定

俄漁師で大雑踏

イシモチつりが 土方様より割がよい

石城郡大浦村の夏井川河口附近一帯の海岸で最近「イシモチ」と稱する魚が日没ころから午後十一時半ころまで非常に釣れるので毎夜大賑はひを呈してゐるが下手なものでも二圓位の収入があるところから二六時中働いても僅か七八十錢にしかならぬ土方様などよりは、はるかにましだと俄漁師が多數押よせて大雑踏を極めてゐる

職業紹介成績

去月中統計 平町職業紹介所十一月の紹介成績は求人男百十三人女十三人求職が男二百十七人女十四名中就職するもの男百三人女七名である

小學生から

山火事を豫防する 營林署が町村と連絡

そろそろ山林火災期が近づいて來たので植田、平兩營林署では來月早々關係町村と連絡をとり火防宣傳を試みることになつたが今年は特に小學生徒から火防宣傳歌を募集し或は講演會を開催して徹底を計ると

震災地慰問

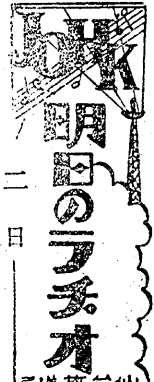
金品の寄贈を

愛國婦人會平支會では三十日午前十時より平町役場で幹事會を開き伊東地方の震災地に贈る慰問袋募集の件

機關車故障

平驛着遅る

本日磐越東線、平驛着午前八時三分第十二號旅客列車が三春、船引間に差懸つた際突然機關車のメントランが折斷運轉不能におち入つたので郡山より應援機關車を急行せしめ復舊した、このために客列車は約五十分遅延した



明日の天気 今夜も明日も北西の風天気よし一時雲が濃くなるので

- 前七〇ラヂオ体操
- 前八〇氣象通報
- 前九〇料理献立「清やく魚及川梅子」
- 前一二〇家庭講座「火事のときの應急手當と平素の心掛け」警視廳消防部長 内田博藏
- 正後 時報
- 後三〇落語「鼠穴」立川談志
- 後四〇 ニュース
- 後五〇(家庭大學講座)萬葉集講話(第十一講文學博士)佐々木信綱
- 後六〇(氣象通報)
- 後七〇(子供の時間)童話と長うた(第一部)童話たいへんだ久門嘉祐(第二部)長うた若菜摘うた福井さみ子 三紗藤江多恵子
- 後八〇英語講座「中等科」

納税組合長が 盜難の不實申告

内面に何事かふく在か

石城郡好間村中好間小田炭礦運搬夫佐藤憲治(三)は廿九日夜九十圓の現金と衣類十點を盜まれたと平署に届出した爲め刑事出張取調べた處眞ッ赤な偽りと判明したが、同人は同部落の納税組合長である關係から虚偽を申立てる反面に何事か伏在して居るのではないかと引續き取調中

幼女爐の火で焼死

遊んで居る内に手拭から

石城郡川部村重吉長女作山はつ(三)は、二十八日午後三時頃手拭を持つて室内で遊戯中爐の火が手拭から衣類について焼死した

乗合自動車で 運轉手に暴行

石城郡小川村日立鑛山發電所工中村庄壽(九)外四名は泥酔して昨日午後九時頃松崎自動車部の乗合自動車

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

不穩雜誌が 平町へ送達

平町の鐵道従業員を始め思想研究の青年に頻々發禁になつた雜誌無産青年が送達されるので平署特高係が血眼になつて發送先を調査中

プロペラ寄贈

石城郡四倉町仲町大和田久吉氏は中町小學校に飛行機プロペラ一個を寄贈

